

保存版  
1～3年生用

こんなとき、

どうしよう？

ちいき こ 地域で子どもたちが安全に生活するための防犯ハンドブック  
あんぜん せいかつ ぼうはん



©2011 練馬区ねり丸

なまえ

練馬区・練馬区青少年問題協議会

がっこう たの  
学校は、楽しいねり。

あそ たの  
遊びにいくのも、楽しいねり。

でも、こわいひとにあ  
会ったら、どうするねり？

いっ かんが  
ボクと一しょに、考えるねり。



こんなとき、  
どうしよう？

- (1) し ひと はな  
知らない人から「ついてきて」と、話しかけられたとき・・・1
- (2) し ひと かあ びょうき  
知らない人が、「お母さんが病気だ」と  
むかえにきたとき・・・3
- (3) くるま なか し ひと  
車の中の知らない人によばれたとき……………5
- (4) こうえん ひとり  
公園で、一人になりそうなとき……………7
- (5) つれていかれそうになったとき……………9
- (6) ひとり の  
一人でエレベーターに乗るとき……………11
- (7) だれもないいえ ひとり かえ  
だれもない家に、一人で帰ってきたとき・・・13
- (8) いえ ひとり でんわ で  
家に一人でいて、電話に出てしまったとき・・・15  
保護者の方へ……………17

こんなとき、

どうしよう？

し ひと  
知らない人から「ついてきて」と、  
はな  
話しかけられたとき



①

おもしろ  
そうだから  
ついていく

②

し  
知らない  
ひと  
人には  
ついて  
いかない

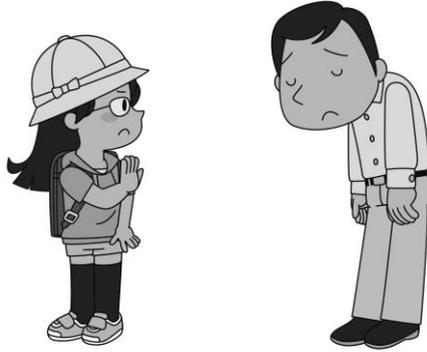


きみなら、どうする？



②

知らない人には  
ついていかない



「道みちを教おしえて」とか、おかしやゲームをあげると言われ  
ても、知らない人ひとには、ぜったい対についていかない。

あぶないときは、大おお声ごえを出だしたり、ぼうはんブザーで  
知しらせたりしながら、すぐ、にげよう。

家庭では・・・

- ・ 防犯ブザーのテストや使い方の練習をする。
- ・ 見た目では不審者かどうか分からないことを教える。
- ・ 知っている人でも無防備について行かないように教える。

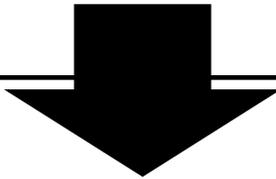
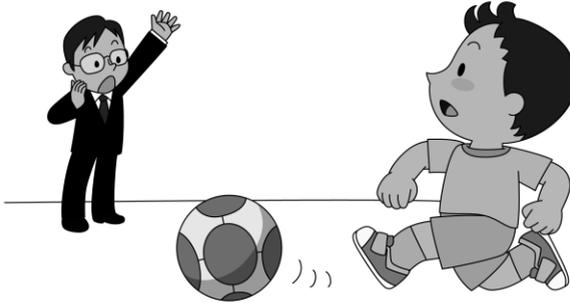
地域では・・・

- ・ 子どもの悲鳴や防犯ブザーの音がしたら、外の様子を確かめる。
- ・ 防犯パトロールを実施し、人通りの少ない道も巡回する。
- ・ 登下校の時刻には、外に出て子どもたちの様子を見守る。

こんなとき、

どうしよう？

し ひと かあ  
知らない人が、「お母さんが  
びょうき  
病気だ」とむかえにきたとき



①

いっ  
一しよに  
かあ  
お母さんの  
ところに行く

②

し  
知らない  
ひと  
人だから  
ついて  
いかない

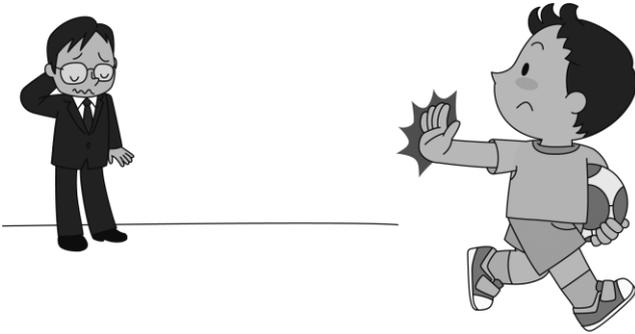


きみなら、どうする？

せいかいは、

②

し ひと  
知らない人だから  
ついていかない



うそをつく<sup>わる</sup>悪い<sup>おとな</sup>大人もいるから、何を<sup>なに</sup>言<sup>い</sup>われて  
も知らない<sup>し</sup>人<sup>ひと</sup>にはついていかない。

こまったときは、知<sup>し</sup>っている<sup>おとな</sup>大人や先生<sup>せんせい</sup>、  
交番<sup>こうばん</sup>のおまわりさん<sup>はな</sup>に話<sup>はな</sup>してみよう。

### 家庭では・・・

- ・ 人を信じる心を大切にしながらも、犯罪者の危険に気付かせる。
- ・ 困ったときはどこに相談しに行くか、子どもと決めておく。

### 地域では・・・

- ・ そのような状況を見かけたら、声を掛ける。
- ・ 子どもに相談されたら、事実かどうかを確認する。分からないときは、子どもに付き添って行くか、警察などに頼む。

こんなとき、

どうしよう？

くるま なか し ひと  
車の中の知らない人に  
よばれたとき



①

ちか  
近づかない  
さそわれても  
くるま の  
車に乗らない

②

くるま ちか  
車の近くで  
よく聞いて  
あげる



きみなら、どうする？

せいかいは、

1

ちか  
近づかない

くるま の  
さそわれても 車に乗らない



ひ  
引っぱってむりやり乗せられてしまうかもしれないか  
ら、くるま ちか い  
車の近くに行かない。

し ひと くるま たいの  
知らない人の車には、ぜつ対乗らない。

し ひと くるま  
知らない人が車からおりてきたら、すぐ、にげよう。

### 家庭では…

- ・ 「道を教えて」などと呼ばれても、知らない人の車に近付かず、乗らないように教える。
- ・ 外出時には、防犯ブザーを持って行かせる。
- ・ 車に乗せられそうになったら、大声で助けを求めるように教える。

### 地域では…

- ・ おかしいと感じたら、ためらわずに110番通報する。

こんなとき、

どうしよう？

こうえん ひとり  
公園で、一人になりそうなとき



1

ひとりでも

あそ  
遊び

つづける

2

とも  
友だちと

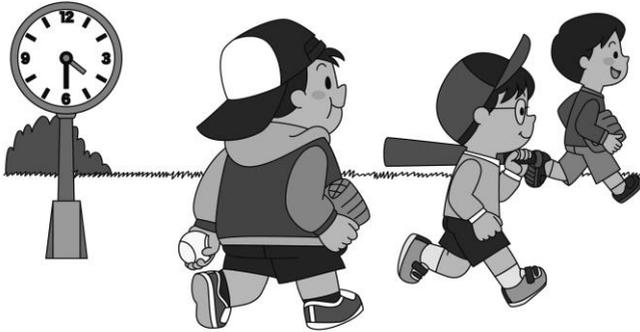
いっ  
—しょに帰る



きみなら、どうする？

②

とも いっ かえ  
友だちと一しょに帰る



ひとり あそ たす  
一人で遊んでいると、だれにも助けてもらえな  
いから、とも いっ かえ  
友だちと一しょに帰ろう。

あそ い あそ なんじ  
遊びに行くときは、だれとどこで遊ぶか、何時  
ごろに帰るかを家の人に言うておこう。

家庭では・・・

- ・ 一人きりで外にいることの危険を教える。
- ・ タベの音楽などを目安に、帰宅時間を守るように教える。
- ・ 子どもの話をよく聞き、日頃から子どもの行動を把握しておく。

地域では・・・

- ・ 遅くまで遊んでいる子どもには、帰るように声を掛ける。
- ・ 不審者の情報を学校や警察などに伝える。

こんなとき、

どうしよう？

つれていかれそうになったとき

①

おおこえ

大声を

だ

出して

すぐにげる

②

こわいから

おとなしく

ついていく



きみなら、どうする？

1

おおごえ だ  
大声を出して

すぐにげる



だれかにむりにつれていかれそうになったら、<sup>おおごえ</sup>大声を  
<sup>だ</sup>出しながら、<sup>いっしょう</sup>一生けん命に<sup>めい</sup>げて、<sup>ちか</sup>近くの<sup>おとな</sup>大人に<sup>し</sup>知らせ  
る。

<sup>ばしょ</sup>ふだんから、<sup>い</sup>さびしい場所に行かないようにしましょう。

### 家庭では…

- ・ 人の目の届かない場所に行かないように教え、一緒に歩いて危ない場所を確かめておく。
- ・ ひまわり 110 番などの緊急避難所を確かめて、駆け込むように教える。
- ・ 外出時には、防犯ブザーを持って行かせる。

### 地域では…

- ・ ひまわり 110 番などの防犯活動に協力する。
- ・ 門灯をつけるなど、まちの死角をなくす工夫をする。

こんなとき、

どうしよう？

ひとり  
一人でエレベーターに乗るとき



①

ひとり  
一人で  
おくのほう  
の  
乗る

②

すぐボタンが  
おせる  
ばしょ  
の  
場所に  
乗る

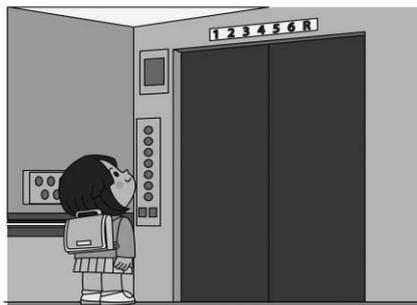


きみなら、どうする？

せいかいは、

②

## すぐボタンがおせる ばしょの 場所に乗る



エレベーターの「はさみ」のやくそくをおぼえる。

はいる<sup>まえ</sup>前は、まわりをよく見る<sup>み</sup>

さっと乗って、ボタン<sup>まえ</sup>の前

みんな<sup>の</sup>で乗ろう、エレベーター

あぶないときは、おりてにげよう。

ふだんも、おりるときに、だれかついてきていないか<sup>き</sup>気をつけよう。

### 家庭では・・・

- ・ 「はさみ」の約束を解説して、一緒に覚えさせる。
- ・ 非常ボタンの位置と使い方を教えておく。

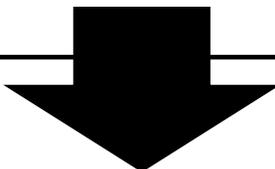
### 地域では・・・

- ・ 防犯カメラの設置など、住人全体の安全のための設備を整える。
- ・ 住人同士が挨拶し合って、部外者が近付きにくくする。

こんなとき、

どうしよう？

いえ  
だれもいない家に、  
ひとり かえ  
一人で帰ってきたとき



①

すぐに

だ  
カギを出して

いえ はい  
家に入る

②

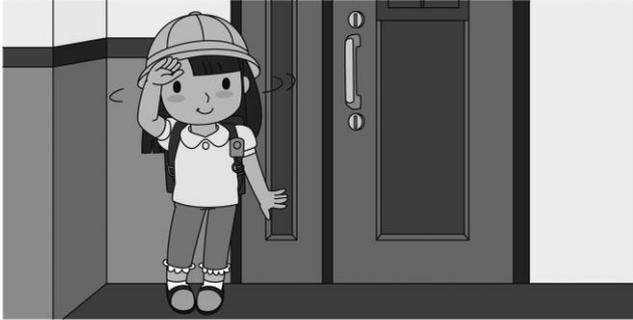
し ひと  
知らない人が  
いないか  
たしかめてから  
だ  
カギを出す



きみなら、どうする？

## ② <sup>し</sup>知らない<sup>ひと</sup>人がいないか

<sup>だ</sup>たしかめてからカギを出す



<sup>わる</sup>悪い<sup>ひと</sup>人が、<sup>いっ</sup>一しよに<sup>いえ</sup>家の中<sup>はい</sup>に入<sup>だ</sup>ってこ<sup>み</sup>ないよう  
に、よく見<sup>だ</sup>てからカギを出す。

<sup>いえ</sup>家に<sup>げんき</sup>だれもい<sup>い</sup>なくても、元<sup>い</sup>気に「ただいま」と言<sup>う</sup>う。

げんかんのカギをしめて、だれが<sup>き</sup>来<sup>あ</sup>ても開<sup>け</sup>けないようにしよう。

### 家庭では・・・

- ・ 通学時に、名前や住所が外から見えないようにする。
- ・ 外出時には、家の鍵が他の人から見えないようにさせる。
- ・ 玄関の外に死角ができないようにしておく。

### 地域では・・・

- ・ 互に関心を持ち、子どもが留守番している家などを気にし合う。

こんなとき、

どうしよう？

いえ ひとり  
家に一人でいて、  
でんわ で  
電話に出ってしまったとき



①

わ  
分かりません

い  
と言って

でんわ き  
電話を切る

②

いろいろ

おし  
教えて

あげる



きみなら、どうする？

①

わ  
分かりませんと言って  
い  
でんわ き  
電話を切る



し ひと なまえ じゅうしょ き  
知らない人から、名前や住所を聞かれても、  
おし  
教えない。

とも でんわばんごう おし  
友だちの電話番号も、教えないようにしよう。

家庭では・・・

- ・ 住所や家族の留守を確認して強盗が来る場合があることを教える。
- ・ 留守番の際の戸締りや電話対応は、実際に練習させておく。
- ・ 名簿、連絡網は、子どもの目に触れないように保管する。
- ・ 帰宅したら、留守中のできごとをよく聞くように心がける。

地域では・・・

- ・ 隣近所と防犯体制について、日頃から話し合っておく。

## 保護者の方へ ◇ 子どもを犯罪から守る「防犯10か条」 ◇

- 1 知らない人に声をかけられても、絶対に付いていかないようにさせる。  
また、知らない人の車には近付いたり、乗ったりさせない。
- 2 人に付きまといわれたら、近くの人や家（緊急避難所等）に助けを求めさせて大したことがないと思っても110番通報する。
- 3 写真を撮ってあげると言われても撮らせない。
- 4 誰もいない家に一人で帰るときは、よく周りを見てから入らせる。
- 5 鍵や住所を書いた名札など、外からすぐに見えるところに携帯させない。
- 6 誰かに「家族が病気やけがで迎えにきた」と言われた時は、あらかじめ決めておいた連絡先に確認させる。
- 7 子どもを留守番させる時は、しっかり戸締りし、子どもにも注意させる。  
また、電話に出ても、住所などは言わせない。
- 8 いじめなどのサインを見逃さない。
- 9 飲酒、喫煙、薬物の害について、よく話し合う。  
また、深夜徘徊は特に注意をし、非行や犯罪に巻き込まれないようにする。
- 10 携帯電話やスマートフォンを子どもに持たせるときは、あらかじめ使い方のルールを話し合う。

### こんなとき、どうしよう？（1～3年生用）

#### 地域で子どもたちが安全に生活するための防犯ハンドブック

編集発行 練馬区・練馬区青少年問題協議会

（平成10年9月発行 令和7年4月改訂）

〒176-8501

練馬区豊玉北6-12-1 青少年課内 Tel.5984-4691



《 めざします企業の繁栄と社会への貢献 》

公益社団法人練馬東法人会・公益社団法人練馬西法人会

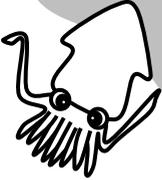
～この冊子は、(公社)練馬東法人会・(公社)練馬西法人会のご協力を得て

作成しました。～

# おぼえておこう！

## いかのおすし

- ついて**い**かない  
くるまに**の**らない  
**お**おごえをだす  
**す**ぐにげる  
**し**らせる



## エレベーターの「はさみ」のやくそく

- は** いるまえは、まわりをよくみる  
**さ** っとのって、ボタンのまえ  
**み** んなでのろう、エレベーター



「たすけて」といって、ここに、にげよう！

みんなで守ろう 地域の子どもたち

練馬区小・中学校PTA連合協議会  
練馬・光が丘・石神井警察署、防犯協会  
練馬区町会連合会、商店街連合会、青少年育成地区委員会、青少年委員会  
練馬区青少年問題協議会、練馬区、練馬区教育委員会

こども  
110番

石神井警察署  
石神井防犯協会

こども  
110番  
の家

みほん

表示板が異なる地域がありますが、どれも同じ、子どもの緊急避難所です。主に、小学校のPTAが登録管理をしています。